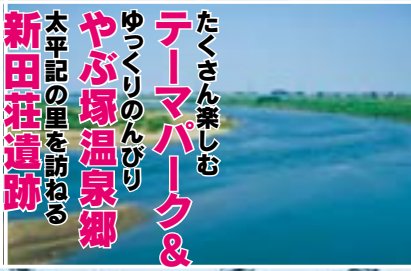
太田

遊んで
学んで
食べて
楽しい

歴史と大地の恵みと温泉の街

太田市観光ガイドマップ



たくさん楽しむ
テーマパーク＆花見所

ゆっくりのんびり
やぶ塚温泉郷

太平記の里を訪ねる
新田荘遺跡

歴史の足跡をたどる
史跡金山城跡

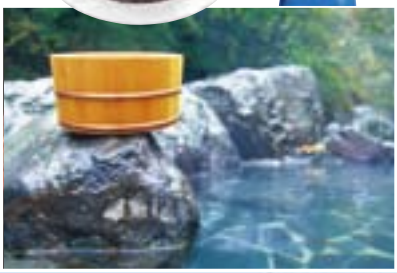
太田を代表する偉人
太田人物列伝

まちを歩こう
ぶらり散策

特産・名産が勢ぞろい
味いっぱいめぐり

オススメ観光コース

- 太平記コース
- 徳川氏発祥の地コース
- 金山周辺散策コース
- 上州太田七福神めぐりコース
- やぶ塚温泉観光コース



群馬県太田市

遊んで
学んで
食べて
楽しい

太田市まるごと観光ガイド

- たくさん楽しむ　テーマパーク&花見所…4
- ゆっくりのんびり　やぶ塚温泉郷……6
- 太平記の里を訪ねる　新田荘遺跡……8
- 歴史の足跡をたどる　史跡金山城跡……10
- 太田を代表する偉人　太田人物列伝……11
- まちを歩こう　ぶらり散策……12
- 特産・名産が勢ぞろい　味いっぱいめぐり……13
- マップ……14

北関東有数の工業都市、
利根川を擁する農業地帯、
そして日頃の疲れを癒してくれる温泉街、
太田市はさまざまな顔を持っています。
一度訪れたら二度目も来たくなる、
そんな太田市の魅力をあますところなく紹介します。

オススメ観光コース

自然、歴史、伝統、遊び……
太田の魅力を満喫できる、オススメの観光コースを紹介します。

金山周辺散策コース

豊かな自然を抱く太田のシンボル金山。四季の変化や、野鳥の声に耳をかたむけながら、歴史と伝統に思いをはせながら散策してみては？

金龍寺
↓
ハイキングコース（山道）
↓
モータープール展望台
↓
史跡金山城跡
↓
新田神社
↓
パノラマチェア（有料）
↓
ぐんまこどもの国
↓
大光院
↓
大光院前商店街
↓
八瀬川桜プロムナード

上州太田七福神めぐりコース

古来より開運招福等の御利益を授けるとされた七福神を巡ります。上州太田七福神は、金山周辺の七つの由緒あるお寺に祀られています。

長念寺【恵比寿神】
↓
受楽寺【大　黒　天】
↓
大光院【弁　財　天】
↓
金龍寺【毘沙門天】
↓
玉巌寺【福　禄　寿】
↓
永福寺【寿　老　人】
↓
曹源寺【布　袋　尊】

やぶ塚温泉観光コース

新田義貞の隠し湯といわれる「やぶ塚温泉郷」。日帰りはもちろん、たまには日常を忘れて、1泊して楽しむのもオススメです。

なつめの里・西山古墳
↓
ジャパンスネークセンター
↓
三日月村
↓
つつじ山公園
↓
藪塚本町歴史民俗資料館
↓
温泉神社

太平記コース

新田荘を中心とする新田氏ゆかりの地をめぐるコース。太平記の時代を、より深く知ることができます。

円福寺・十二所神社
↓
反町館跡
↓
生品神社
↓
重殿水源
↓
矢太神水源
↓
江田館跡
↓
総持寺
↓
長楽寺・世良田東照宮（新田荘歴史資料館）
↓
明王院

徳川氏発祥の地コース

江戸時代、世良田・徳川の地は『徳川氏発祥の地』として栄えてきました。今でも東照宮をはじめとする、当時の威光を示す数多くの史跡が残ります。

八坂神社
↓
清泉寺
↓
歴史公園周辺
↓
普門寺
↓
永徳寺
↓
縁切寺満徳寺資料館
↓
東楊寺
↓
明王院
↓
花見塚公園
↓
浄蔵寺
↓
岩松八幡宮
↓
青蓮寺・岩松氏舘跡
↓
哀愍寺

歳時記

各地区で開催されるお祭りやイベントは、どれも最高の盛り上がり。受け継がれてきた歴史、民俗、文化の数々を体験してみませんか？

1 睦月
- 全日本実業団対抗駅伝競走大会（1日）
- 新春上州太田七福神めぐり（第2日曜日）

2 如月

おおた芝桜まつり

3 弥生

4 卯月
- おおた芝桜まつり（5月中旬まで）
- 八瀬川桜まつり（上旬の土曜日）
- 関東山野草展（28日～5/5）

5 皐月
- 生品神社鏑矢祭（8日）
- 太田市民さつき祭（最終土曜日～9日間）

6 水無月
- おおた夏まつり（中旬の土・日曜日）

7 文月

8 葉月
- 新田まつり（第2土曜日）
- 尾島ねぶたまつり（14・15日）
- 藪塚まつり（最終土曜日）

尾島ねぶたまつり

9 長月
- 大光院開山忌（7～9日）

10 神無月
- やぶ塚かかし祭り（10月上旬～10月中旬）
- 太田松葺道中（第1日曜日）
- 関東菊花大会（25～11/25）
- 太田スポーツ・レクリエーション祭（下旬の土・日曜日）

11 霜月
- おおたイルミネーション（中旬～1月上旬）
- RC航空ページェント（3日）
- 産業環境フェスティバル（第2日曜日）

12 師走
- 大学JAZZフェスティバル（第1土・日曜日）

＊イベントの名称、開催期間及び内容は変更になる場合があります。

たくさん楽しむ テーマパーク&花見所

大人から子どもまで、みんなで遊べるテーマパーク。
一年を通して代わる代わる美しい姿を見せてくれる花たち。
太田には、一日では回りきれない魅力的な観光スポットが満載です。

●みかづきむら

三日月村

太田市藪塚町3320 TEL 0277-78-5321 MAP A-3

木枯し紋次郎の里を再現

この門をくぐれば江戸時代へとタイムスリップ

木枯し紋次郎の記念館「かかわり～な」

江戸時代の村里を再現したテーマパーク。一歩足を踏み入れれば、江戸時代そのものの景色が広がります。中では現代の通貨は使用できないので、村の出入り口にある両替所で天保通宝・寛永通宝に両替します。一文銭を握りしめて、荒物屋や旅籠の並ぶ風情あふれる通りを歩けば、気分はすっかり江戸時代へとタイムスリップ。村内にある「木枯し紋次郎記念館」では、作家・笹沢左保の名作でテレビ放映もされた木枯し紋次郎の原稿や資料の展示も行われています。

入園料 大人600円（税別）
子供300円（税別）
開園時間 9:30～16:00
休園日 金曜日　12月25日～30日

●じゃぱんすねーくせんたー

ジャパンスネークセンター

太田市藪塚町3318 TEL 0277-78-5193 MAP A-3

ヘビのことなら世界一

本物のヘビに触れるふれあい体験も実施
園内ではマムシの放し飼いも見られる

野外では見られない外国のヘビも

日本国内だけでなく、世界各国の様々なヘビを飼育展示しています。天然記念物のシロヘビや、マダラ模様のマムシなど、珍しいヘビもたくさん。
ヘビたちを自然に近い状態で放し飼いにした野外飼育場や、標本や資料を展示した資料館などでヘビの生態を知ることができます。また、毒蛇の採毒実験や食事風景を観察できるお食事タイム、ニシキヘビ、ボアといった大型ヘビとの記念撮影など、各種イベントも行っています。また、併設されているレストランでは、マムシを中心としたヘビ料理の数々を食べることもでき、こちらも人気です。

入園料 大人1,000円　子供500円
開園時間 3～10月 9:00～17:00
11～2月 9:00～16:30
休園日 金曜日

●ぐんまこどものくに

ぐんまこどもの国

太田市長手町480 TEL 0276-22-1448 MAP B-4

大人も子どももみんな楽しい

シンボルであるからくり時計

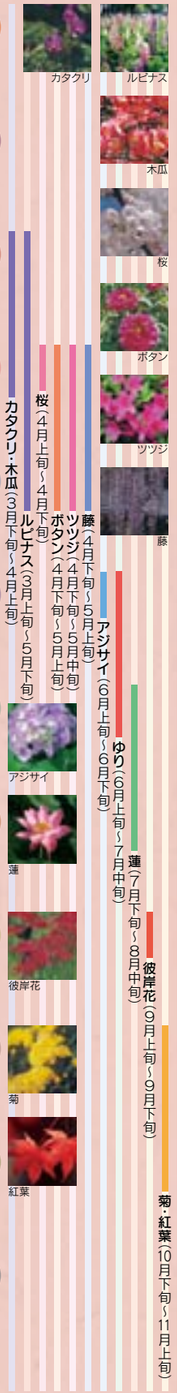
二輪だけじゃない変わり種自転車も

自然があふれる広大な敷地に、最長520mものサマーボブスレー、高台からの景色を存分に楽しめるパノラマチェア、変わり種自転車やバッテリーカーのあるサイクル広場、木工や陶芸を体験できるふれあい工房などの施設があります。
他にも昆虫や草花、野鳥の観察が行える野鳥の森や、湿地の動植物を見ることのできる湿性植物園といった自然とふれあえるエリアもあり、家族みんなで楽しめます。

入園料 無料
（各アトラクションごとに設定）
開園時間 8:30～17:00
休園日 毎週月曜日　月曜祝日の場合火曜日

おおたはなごよみ 花暦

季節の巡りにあわせて移り変わる花。開花時期に合わせてお祭りや催しを行っている場所もたくさんあります。



●しばざくら（はちおうじやまこうえん）

芝桜（八王子山公園）

太田市上強戸町2079-3
TEL 0276-37-3434（公園管理事務所） 0276-47-1833（太田市商業観光課） MAP B-4

見渡す限りの芝桜

太田市北部に位置する広大な公園で、毎年春になると見渡す限りの芝桜とポピーが丘陵一面を彩ります。斜面には遊歩道が設けられており、眼下に芝桜と遠くの展望を見ながら散策することができます。また、冬期は夜間のライトアップが行われ、城や馬車などが園内に登場。公園全体が幻想的な光に包まれます。また、公園中央には長さ約35メートル「レッドカーペット」をイメージした階段も。

開花時期
4月上旬～5月中旬

●よしざわゆりのさと

吉沢ゆりの里

太田市吉沢町2168
TEL 0276-37-7050（期間中） MAP B-4

150種150万輪のゆり

太田市八王子山公園（芝桜・ポピー）の東側、敷地面積8万m²の敷地に、50種150万輪のゆりの花が太田の初夏を彩ります。また、開園中は、ゆりの鉢植えの販売及びゆりの天ぷらも食べることができます。

開花時期
6月上旬～7月中旬

●ぼけ（かんむりいなりじんじゃ）

木瓜（冠稲荷神社）

MAP D-4

縁結びの御利益ありの木瓜

樹齢400年になる木瓜は県の天然記念物に指定されており、縁結びや子宝の御利益があるという言い伝えがあります。春には鮮やかな紅色の花が、秋には実が黄色く熟し、甘やかな香りが辺りに漂います。冠稲荷神社は、古くから子宝祈願の神社として祭られており、境内には安産狐、子宝狐、縁結び狐といったたくさんの御稲荷様が鎮座しています。

開花時期
3月下旬～4月上旬

太田市細谷町1
TEL 0120-32-7000

●ぼたん（たいけいじ）

ボタン（大慶寺）

MAP B-2

艶やかなボタンの競演

牡丹寺として有名な大慶寺。4月下旬から5月上旬にかけて約150種3,500株が花を咲かせます。見頃の時季にはぼたん祭が開催され、多くの観光客が訪れます。このほか、4月上旬から5月上旬にかけてはハナミズキが、4月下旬から5月中旬にかけては藤の花が見頃となり、色とりどりの花の競演を楽しむことができます。

開花時期
4月下旬～5月上旬

太田市新田大根町1000
TEL 0276-57-1077

●つつじ（つつじやまこうえん）

ツツジ（つつじ山公園）

MAP A-3

山を飾るツツジの群生

やぶ塚温泉郷の中央にある公園で、春には500株ものツツジが咲きそろいます。山一面を覆うほどの群生は見る者を圧倒します。

開花時期 4月下旬～5月上旬

太田市藪塚町3320
TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

●かたくり（まるやまやくし）

カタクリ（丸山薬師）

MAP B-4

春を呼ぶ6弁の花びら

金山丘陵の北部にある丸山には、カタクリの群生地があります。3月下旬から4月上旬にかけて、小さくて可憐な花を咲かせます。

開花時期 3月下旬～4月上旬

太田市丸山町301-6ほか
TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

●あじさい（そうげんじさざえどう）

アジサイ（曹源寺さざえ堂）

MAP B-5

6月といえばアジサイ

梅雨の主役といえばアジサイ。曹源寺は、あじさい寺と呼ばれるほどの名所であり、さざえ堂周辺はアジサイの回廊となっています。
※平成29年10月31日（予定）まで大規模修理工事のため拝観不可

開花時期 6月上旬～6月中旬

太田市東今泉町165
TEL 0276-25-1343

花スポット　観光施設　駐車場　トイレ　写真スポット

やぶ塚温泉郷

新田義貞の秘湯、やぶ塚温泉郷。
天智天皇の時代に開かれたと伝わる出湯は、今でも多くの人々を癒し続けています。

温泉旅館＆観光旅館

新田義貞の隠し湯

元弘三(1333)年に鎌倉幕府を倒した新田義貞は、傷ついた将兵をやぶ塚温泉に入浴させ、湯治を行ったとされています。昔から、疲労回復や万病に効く温泉として新田一族にも愛されていたようです。

【泉質】メタケイ酸、炭酸水素ナトリウム泉
【効能】美肌効果、リウマチ、神経痛、肝臓病など。飲泉は胃腸病にも効果があります。

●かいそいまいかん　薮塚町162 TEL 0277-78-2421

開祖今井館

MAP A-3　7p 拡大図

創業二百十余年の老舗旅館。広々とした大浴場では、四季折々に変化する庭園を見ながら入浴することができます。

●ほてるふせじま　薮塚町162 TEL 0277-78-2321

ホテルふせじま

MAP A-3　7p 拡大図

天然温泉の大展望露天風呂、季節の会席料理が楽しめる宿として人気。浴場も三種類あり、24時間温泉を堪能できます。日帰り入浴もあり。

●にしやまかん　薮塚町163 TEL 0277-78-2678

西山館

MAP A-3　7p 拡大図

リーズナブルな値段と、温かい家庭的な雰囲気が魅力の観光旅館。新館からの眺望は、やぶ塚温泉郷すべてが見渡せます。

●やぶづかかん　薮塚町211 TEL 0277-78-2518

薮塚館

MAP A-3　7p 拡大図

専門店にも負けないカモやウズラの野鳥料理が自慢の、和風の風情たっぷりの宿。

●やどりいまや　薮塚町246 TEL 0277-78-2318

やどり今屋

MAP A-3　7p 拡大図

料理がおいしいことで有名な宿。昔ながらの旅人宿の雰囲気があり、檜風呂で旅の疲れをゆっくり癒せます。

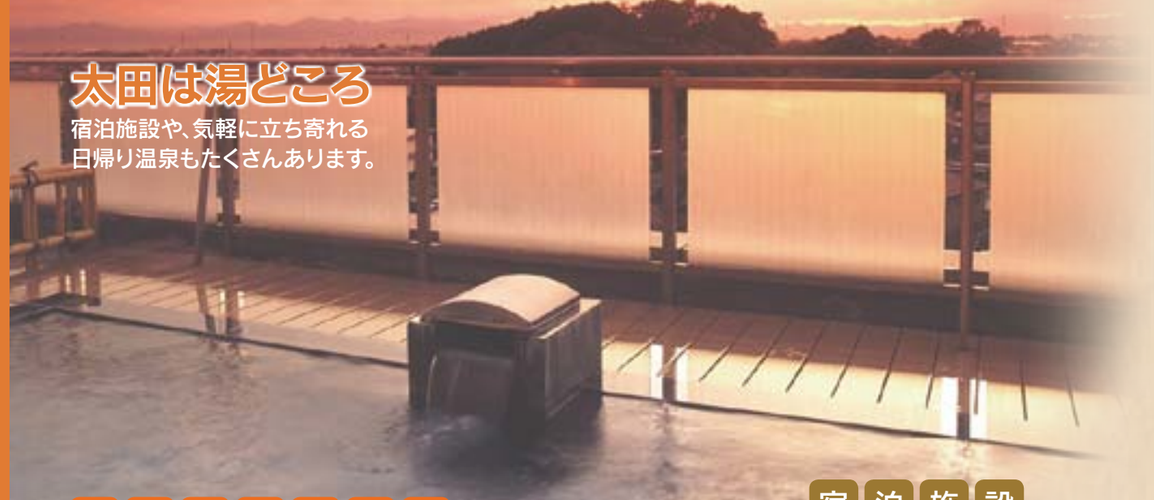
『開湯伝説』

やぶ塚温泉には、開湯にまつわる霊験あらたかな言い伝えが残っています。

その昔、やぶ塚の地には行基上人によって開かれた「万病を治す湯」がわき出ていた。山の岩窟から湧出し、里人はその湯に入浴していたが、ある時、この温泉に馬が飛び込み、一声高くいななくと雨雲を呼び天高く舞い上がった。以来、冷泉になってしまったという。人々は嘆き悲しんだが、里人の夢枕に日頃信仰していた薬師如来が現れ、「この水を沸かせば万病に効く霊泉になる」と告げた。それからはこの地では霊泉を湧かして入るようになったという。

薬師如来を祭る温泉神社

温泉街の北にある温泉神社は薬師如来をご神体としており、温泉は神社の麓から湧き出しています。この薬師如来は、やぶ塚温泉の開湯伝説にも登場しており、地域の人から手厚く祭られています。



太田は湯どころ

宿泊施設や、気軽に立ち寄れる
日帰り温泉もたくさんあります。

日帰り温泉施設

●ゆーらんどにった　MAP C-3

【泉質】ナトリウム－塩化物温泉（高張性中性高温泉）

ユーランド新田

入浴料金　3時間
大人500円、子供300円
営業時間　10:00～20:00
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）
12月30日～1月1日

太田市新田反町町831-3　TEL 0276-57-4126

●おじまおんせんとねのゆ　MAP D-4

【泉質】ナトリウム・カルシウム－塩化物温泉（中性高張性高温泉）

尾島温泉利根の湯

入浴料金　3時間
大人500円、子供300円
営業時間　10:00～20:00
休館日　火曜日（祝日の場合は翌日）
12月30日～1月1日

太田市備前島町196-1　TEL 0276-60-7311

宿泊施設

太田グランドホテル	太田市飯田町1370　TEL 0276-46-1264	H MAP C-4
太田第一ホテル	太田市飯田町935-1　TEL 0276-48-8555	H MAP C-4
太田ナウリゾートホテル	太田市飯田町1267　TEL 0276-49-2111	H MAP C-4
グレースイン太田	太田市飯田町1185　TEL 0276-48-8800	H MAP C-4
東横イン群馬太田駅南口	太田市飯田町1320-1　TEL 0276-40-1045	H MAP C-4
パールホテル太田	太田市飯田町1398-1　TEL 0276-48-8080	H MAP C-4
ビジネスホテル太田イン	太田市飯田町1322　TEL 0276-45-6661	H MAP C-4
ホテルモンテローザ太田	太田市飯田町1308　TEL 0276-48-0288	H MAP C-4
ホテルルートイン太田	太田市飯塚町1712　TEL 0276-60-2600	H MAP C-4
ビジネス旅館鳥順	太田市東本町28-33　TEL 0276-25-1280	H MAP C-4
大仙館	太田市東本町24-6　TEL 0276-25-5255	H MAP C-4
出口屋旅館	太田市東本町23-17　TEL 0276-22-2022	H MAP C-4
たんぽ旅館	太田市浜町20-6　TEL 0276-46-0561	H MAP C-4
ビジネス旅館まさとも	太田市末広町547-1　TEL 0276-38-3558	H MAP D-4
ビジネスホテルアートプラザ	太田市西新町8-11　TEL 0276-32-3488	H MAP C-4
ほていや旅館	太田市尾島町269-6　TEL 0276-52-0242	H MAP D-3

ぐるっと藪塚

やぶ塚かかし祭り

毎年秋になると開催される「やぶ塚かかし祭り」では、藪塚の田園風景のなかにユニークなかかしたちが勢ぞろいします。祭の開催期間中はかかしの展示だけでなく、やぶ塚温泉の日帰り入浴割引券の配布といったサービスもあります。

プロフィール　名　前●かかまる　全　長●約10メートル
横　幅●約7.5メートル　完成年●2009年3月

なつめの里

やぶ塚温泉郷の玄関口にある、小高い丘の上の公園。童謡作詞家細川雄太朗の「あのこはたあれ」に由来して作られました。丘を登っていくと、鐘が鳴る仕掛けもあります。

木枯し紋次郎の碑

木枯し紋次郎が、トレードマークである長楊枝と三度笠の姿で彫り込まれた記念碑です。隣には紋次郎の由来が、作者笹沢左保氏の著名入りで載っています。

パイプ塚

つつじ山公園内にある、一風変わったパイプ塚。パイプの愛煙家であり、蒐集家でもあった故石黒敬七氏が中心となって、昭和38年に建立した石碑です。

新田荘遺跡（にったのしょういせき）

古典文学『太平記』に登場する名将・新田義貞。
彼が名を連ねる新田氏の居館が、太田にあります。

市内の東西6キロメートル、南北7キロメートルの広範囲に点在する新田荘。国の史跡に指定されており、貴重な東国の中世荘園として保存されています。

世良田東照宮境内（せらだとうしょうぐうけいだい）

春には桜の名所となる歴史公園

三代将軍徳川家光により、日光東照宮の元社殿や宝物などを移築したもので、徳川氏発祥の地の東照宮として知られています。拝殿・唐門・本殿・鉄燈籠、宝物として太刀や棟札が国の重要文化財に指定されています。本殿彫刻、左甚五郎作・狩野探幽画伝「巣籠りの鷹」は有名。境内には、法照禅師月船琛海塔所や普光庵跡、真言院井戸などの中世の遺跡も残っています。隣接の文殊山には、新田氏累代の墓所があります。

太田市世良田町3119-1
TEL 0276-52-2045
HPアドレス http://www.net-you.com/toshogu/

MAP D-2

長楽寺境内（ちょうらくじけいだい）

関東十刹とされ竜宮伝説も残る

室町時代には関東十刹の一つにも数えられた長楽寺。創建当初は臨済宗でしたが、徳川氏の祖といわれる義李（新田義重の子）が創建したとされることから徳川氏の帰依を得て、江戸時代に天台宗に改宗となりました。

太田市世良田町3119-6
TEL 0276-52-1035

MAP D-2

総持寺境内（そうじじけいだい）

「館の坊」と呼ばれた新田惣領の館

新田惣領の館がここにあったとされることから、「館の坊」とも呼ばれる寺。『太平記』の中で、新田義貞が北条高時の不当な要求に対して激怒し、使者を捕らえた際に言った「我が館」とは総持寺のことだとされています。

太田市世良田町3201-4他
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP D-2

『長楽寺の竜宮伝説』

長楽寺の心字池とそれに掛かる渡月橋には、竜宮に繋がっていたとされる伝説が残っています。

昔から長楽寺の蓮池は竜宮に通じていると言われ、長楽寺で人寄りや振る舞い事があると、お膳や寝具を貸してもらう習慣があった。入り用の品目を手紙に書いて池に投げ込むと、湖面が渦巻き手紙を吸い込んでいったという。すると、不思議なことに手紙に書いたものが池の水上へと浮かび上がってきた。返すときは、池の縁に借りた物を置いておくと、次ぐ日には消えてしまっていた。

ある時、寺にたくさんの人が集まった。そこで、千畳張りの蚊帳を借りたところ、その蚊帳がどうにも見事なものだった。蓮の糸で織り上げられ、日にかざすときらきらと光る。あまりに美しいものだったため、寺僧は蚊帳を返すのが惜しくなってしまった。池に返さず終いにしたところ、それからは手紙を書いても二度と物が浮かんでくることはなかったという。

円福寺境内（えんぷくじけいだい）

見事な千手観音のお出迎え

新田氏4代目である新田政義が鎌倉時代に創建したと伝えられる古刹。境内の大半を茶臼山古墳が占め、社はこの上に造られています。古墳前方部には新田氏累代の墓が建ち並びます。

太田市別所町387-1他
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP C-3

十二所神社境内（じゅうにしょじんじゃけいだい）

茶臼山古墳墳頂に建つ神社

円福寺本堂から西、茶臼山古墳の墳頂近くに建つ神社です。中には神像が16体安置されており、そのうち市の重要文化財である5体には正元元年（1259）の銘が刻まれています。

太田市別所町599他
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP C-3

明王院境内（みょうおういんけいだい）

ピラミッド型石塔が有名

創建は康平四年（1061）で、その後新田義重が中興したとされています。本堂には二体の不動明王がまつられており、内一体は鎌倉攻めの際、山伏に化身して義貞を勝利に導いたということで「新田触不動尊」と呼ばれています。

太田市安養寺町199-1他
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP D-3

生品神社境内（いくしなじんじゃけいだい）

新田氏挙兵の「鏑矢祭」は五月

新田義貞の産土神。義貞の鎌倉攻めの際に、旗揚げをした場所とされています。境内にはそれに由来する旗揚塚や床几塚があり、毎年挙兵日である五月八日には「鏑矢祭」が執り行われています。

太田市新田市野井町640他
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP B-3

江田館跡（えだやかたあと）

猛将・江田行義の館跡

鎌倉攻めで活躍した江田行義の館跡と伝えられ、後に金山城四家老の一人矢内四郎左衛門が館を拡張して住んだと伝えられています。現在も堀や土塁はほぼ築造時の姿を残しています。

太田市新田上江田町924-4他
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP C-2

反町館跡（そりまちやかたあと）

四月には藤棚や桜が咲き誇る古刹

新田義貞が居住したとも、大館氏の館跡とも伝わる新田荘における代表的な館跡。今も堀に水をたたえ、かつての館の面影を残します。現在は照明寺の境内となり反町薬師として親しまれています。

太田市新田反町町894他
TEL 0276-57-0211（反町薬師）

MAP C-3

重殿水源（じゅうどのすいげん）

新田荘と深く結びついた史跡

大川の源流で、鎌倉時代末期に新田荘内で起こった水争いは、この水源から流れる用水が原因となったと考えられます。現在は、四方を石垣とコンクリートで護岸された池になっています。

太田市新田市野井町1472-1地先
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP B-2

矢太神水源（やだいじんすいげん）

古代から文化を支えた湧水

利根川にそそぐ石田川の源流で、湧水点では水中の砂を吹き上げる自噴現象が見られます。湧水の美しさから、現在周辺は「ホタルの里公園」として整備されています。

太田市新田大根町244地先
TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

MAP B-2

壮大な軍記物語の中に見る英雄の姿
『太平記と新田義貞』

南北朝時代を駆け抜けた武将たちを描いた軍記物語、太平記。足利尊氏や楠木正成と肩を並べる武将として、新田義貞をはじめとする新田一族も登場します。

物語は三部構成で、新田氏が活躍するのは主に第二部までとなっています。新田義貞が最初に登場するのは序盤の巻第七。ここで義貞は家宰・舟田義昌に、自らが源氏の流れをくむ者として、平氏に属する北条氏を倒す決意を語ります。その後、巻第十で晴れて生品神社で旗揚げし、倒幕軍を起こすことになりました。太平記には、五月八日という記述が残っています。

出陣の際、幕府への情報漏洩を防ぐため越後の新田一族には出陣を伝えていなかったのですが、その日の夕刻には一族の武士団二千騎が義貞の元へ到着します。不思議に思った義貞が訳を聞くと、一人の山伏が一日で越後国中に義貞の旗揚げを触れ回ったということでした。この時の山伏は不動尊の化身であったとされ、今も「新田不動尊」として明王院に祭られています。

【新田義貞と稲村ヶ崎】
太刀を海に投じようとする義貞（『太平記』巻第十より）

義貞の鎌倉攻撃の際、周囲の守りが堅く、海岸は敵方・北条氏の船団が制海権を握っていました。そこで義貞は、黄金造りの太刀を稲村ヶ崎に捧げ、天照大神の化身である竜神に祈願をします。すると、見る間に潮が引き、干潟を突破することができました。

その後、義貞は幕府軍総大将・北条泰家との戦いに完勝。一気に鎌倉まで攻め込みます。そして挙兵からわずか十五日で、鎌倉幕府は滅亡します。

太平記には、他にも義貞と勾当内侍の恋の様子や義貞が大蛇になる夢を見た話など、物語ならではのエピソードが数多く（時には、勇壮なイメージとは違ったコミカルな一面も）登場します。歴史上で語られる義貞の姿と、太平記の義貞の姿を比較してみることで、今までとは違う彼の姿を発見することができるかもしれません。

史跡金山城跡（しせきかなやまじょうあと）

国指定史跡　日本100名城

戦国期、関東七名城の一つとされていた金山城。数々の城主を守り抜いてきた難攻不落の名城は、復元されてその姿を私たちに伝えています。

金山城は文明元（一四六九）年、新田一族であった岩松家純によって築城されました。

一般的な城郭とは違い、尾根を中心に金山を利用した山城であることが特徴。山城の戦い方は、麓に居館を構え、戦闘時には山頂の城で堅い守りに徹します。敵兵を堀に落とし槍で攻撃する勇猛な様子が、時を経た今でも目に浮かぶようです。

かつて本丸があった場所には新田神社が建っており、それ以外の場所も復元作業により石垣や日ノ池、月ノ池が往時の様子を伝えています。

大手虎口

月ノ池

大ケヤキ

おおたじんぶつれつでん

太田人物列伝

連綿と受け継がれてきた太田の歴史を語る上で、欠かすことのできない偉人たち。彼らを知ることで、歴史の奥深さを再認識できます。

新田義重（にったよししげ）

新田本宗家の初代。父義国と共に、上野国新田郡の開拓事業を行い、保元二（1157）年に新田荘を立荘したとされています。花山院藤原忠雅を領家とし、自らは新田荘下司としてこの地を支配しました。

岩松家純（いわまついえずみ）

室町時代の武将であった岩松家純は、家の没落や分裂という苦難を乗り越え、岩松家を統一するに至ります。難攻不落といわれた金山城を築城した後は出家し、道建と名を改めました。死後は金山の麓に葬られたとされています。

呑竜上人（どんりゅうしょうにん）

「子育て呑竜さま」として名高い大光院の開祖。徳川家康の勅命により大光院を建立した後、貧しい子どもたちを弟子として寺で保護したとされています。還暦の年に、親の病気を治すために国禁を犯した子どもを匿い罪人となりますが、後に放免となり大光院に帰山します。

中島知久平（なかじまちくへい）

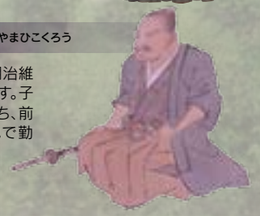
中島飛行機（現・㈱SUBARU）の創始者。実業家としてだけでなく、政治家として様々な大臣職を務めました。知久平の邸宅は、太田市の重要文化財に指定されています。

新田義貞（にったよしさだ）

軍記物語『太平記』の中で、獅子奮迅の活躍を見せるのが新田義貞です。有名な「いざ鎌倉」の号令で鎌倉まで進軍し、わずか15日で幕府討伐を果たします。その後、南北に朝廷が分裂してからは、南朝として北朝の足利尊氏らと激闘を繰り広げました。最期は福井県の黒丸城付近で敵と遭遇し、戦闘の末討ち死にしたとされています。

徳川（世良田）義季（とくがわよしすえ）

新田義重の四男義季は、父義重から新田郡の世良田郷を与えられ、地頭となりました。承久三（1221）年、日本臨済宗の開祖・栄西の高弟永朝を住持に招いて、長楽寺を建立しました。



高山彦九郎（たかやまひこくろう）

江戸時代中期の思想家で、明治維新の先駆者といわれています。子どもの頃から勤皇の志を持ち、前野良沢らと交友を深め各地で勤皇論を説きました。

史跡金山城跡ガイダンス施設

太田のシンボルである金山を広く伝えることを目的に開館した施設。館内には金山城跡についてのデータベースやジオラマ、戦国時代の様子を上映する大スクリーンなど無料で利用することができます。コミュニティルームやギャラリーも開放しており、金山の魅力を訪れた人に伝えています。

太田市金山町40-30　TEL 0276-25-1066

秋は境内の紅葉が見事

金山城主横瀬氏の菩提寺。歴代金山城主の五輪塔や新田義貞の供養塔があり、市の重要文化財に指定されています。金龍寺を訪れるならば秋がおすすめ。本堂周辺の素晴らしい紅葉を堪能することができるはず。上州太田七福神では毘沙門天を祭っています。

太田市金山町40-1　TEL 0276-22-4920（金龍寺）

金龍寺（きんりゅうじ）　MAP B-4

上毛カルタにも謳われた古刹

金山南麓にある大光院は「子育て呑龍さま」の名前で親しまれています。「呑龍」とは、大光院を開山した呑龍上人のことです。上州太田七福神の一つにもなっており、弁財天を祭っています。本堂前の黒松は、その形から「臥龍松」といわれています。

太田市金山町37-8　TEL 0276-22-2007（大光院）

大光院（だいこういん）　MAP C-4

国指定史跡

関東を代表する大古墳

古墳時代中期に造られたと推定される、関東最大の前方後円墳。全長210mもの大古墳であり、周囲は二重の堀が張り巡らされ、付属する小古墳も発見されています。

太田市内ケ島町1606-1　TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

天神山古墳（てんじんやまこふん）　MAP C-5

国指定史跡

日本最大規模の郡丁跡

天良七堂遺跡は律令時代の新田郡衙郡丁跡※と考えられています。長さ50mの長大な建物が東西南北に約90mの間隔で建てられており、郡丁の規模としては日本最大の大きさです。しかし、これほどの規模の郡丁がこの地に造られたのかはまだ分からず、調査が続けられています。

※郡衙……律令時代の郡の中心官庁（今の市役所相当）。
※郡丁……郡衙のうち、政務を執り行う機関。

太田市天良町地内　TEL 0276-20-7090（太田市文化財課）

天良七堂遺跡（てんらしちどういせき）　MAP B-3

もっと知りたい 博物館・資料館

市内四つの博物館・資料館では、詳細に太田市の歴史や文化について学ぶことができます。

高山彦九郎記念館
たかやまひこくろうきねんかん

思想家高山彦九郎が旅をした中で交流した様々な階層の人々との交流やその地域の様子を記した書簡、日記を展示するほか、映像などで彦九郎を紹介しています。

入館料　一般100円　中学生以下は無料
開館時間　9:30〜17:00
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）　年末年始

太田市細谷町1324-7　MAP C-4　TEL 0276-32-5632

藪塚本町歴史民俗資料館
やぶつかほんまちれきしみんぞくしりょうかん

太田では唯一となる、考古資料中心の資料館です。主な展示場である2階には、古墳時代の土器や埴輪といった埋蔵文化財のほか、養蚕関係の民具なども収蔵・展示しています。

入館料　一般100円　中学生以下は無料
開館時間　9:30〜17:00
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）　年末年始

太田市藪塚町149　MAP A-3　TEL 0277-78-5728

新田荘歴史資料館
にったのしょうれきししりょうかん

歴史公園内にある資料館で、隣接する長楽寺に伝わる文化財を中心に、多くの太田市内の歴史資料を古代から現代までテーマ別に展示しています。

入館料　一般200円　中学生以下は無料
開館時間　9:30〜17:00
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）　年末年始

太田市世良田町3113-9　MAP D-2　TEL 0276-52-2215

縁切寺満徳寺資料館
えんきりでらまんとくじしりょうかん

鎌倉の東慶寺と並び日本に二つしかない女性から離縁するための縁切寺でした。本堂に並ぶ資料館では、当時の資料が展示されています。

入館料　一般200円　中学生以下は無料
開館時間　9:30〜17:00
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）　年末年始

太田市徳川町385-1　MAP D-2　TEL 0276-52-2276

大隅俊平美術館
おおすみとしひらびじゅつかん

太田市名誉市民で人間国宝の刀匠・大隅俊平氏の作品を展示する美術館。「直刃の大隅」と称賛される匠の技を堪能できます。

入館料　一般300円　中学生以下は無料
開館時間　9:30〜17:00
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）　年末年始

太田市由良町3051　MAP C-3　TEL 0276-20-6855

中島知久平邸
なかじまちくへいてい

中島飛行機(株)の創設者・中島知久平が両親のために故郷に築いた約1万平方メートルの大規模邸宅。近代和風建築を代表する建造物として太田市の重要文化財に指定され、地域交流センターとして利用できます。

入館料　無料
開館時間　9:30〜17:00（入館は16:30まで）
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日〜1月3日

太田市押切町1417　MAP D-4　TEL 0276-52-2235

ぶらり散策

ちょっと足を伸ばして歩いてみると、
何気ない風景の中にある新しい太田の魅力に気がつくはず。

●さかぐら

酒蔵

おいしい日本酒は職人手作り

昔ながらのたたずまいを残す日本酒の酒蔵が、太田市内には残っています。どの酒蔵も創業は明治・江戸という古い歴史を持つ蔵ばかり。伝統的な製法を守り、群馬県産の酒米を使って酒造りを続けています。

太田市内　TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

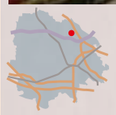
●まるやまじゅくのまちなみ

丸山宿の町並み

MAP B-4

街に息づく400年の歴史

古戸桐生道の伝馬継立場で、交通の要所とされていたのが丸山宿です。慶長十一(1606)年に開宿し、2006年に開宿400年を迎えました。道の中央を水路が走り、両脇には伝統的な家屋が並びます。土蔵や町屋といった、さまざまな種類の建物が混在しているのは宿場町ならではの光景。現在の人々の生活の中に、400年の歴史が今もなお息づいていることが伺えます。



太田市丸山町　TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

●とうぶせんおおたえき

東武線太田駅

MAP C-4

中心市街地のシンボル

2004年に高架駅となった太田駅は、周囲にオフィスビルや商業施設が建ち並ぶ、町の中心地。新しくなった駅舎は新幹線駅を思わせる造りになっており、南口と北口は自由通路で結ばれています。

太田市東本町16-1　TEL 0276-22-3205（太田駅）

●とねがわかせんじき

利根川河川敷

MAP D-3

ラジコン飛行機が集結

太田南部の利根川河川敷には、バーベキュー場やゴルフ場があり、四季を通して楽しむことができます。支流である早川にはサイクリングロードが整備されており、休日になるとたくさんの自転車が走り抜けていきます。また、毎年11月3日に開催されるRC航空ページェントは、日本のみならず海外のラジコン飛行機が一堂に会する大イベント。世界選手権に出場した機体やキャラクターを模したユニークな機体が大空を華麗に飛び回ります。

RC航空ページェント　TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

●やせがわのさくら

八瀬川の桜

MAP C-4

川を流れていく花びらも風流

4月上旬、住宅地を流れる八瀬川の両岸を、およそ150本もの桜が彩ります。川に沿って敷き詰められた赤煉瓦の遊歩道は「さくらプロムナード」と呼ばれ、桜を眺めながら散策するには最適。夜にはライトアップも行われ、昼間とは違った幻想的な風景を楽しむことができます。

太田市八幡町、本町　TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

●すばる

スバル

MAP C-4

懐かしの"てんとう虫"がお出迎え

㈱SUBARUは、工場見学やスバルビジターセンターの案内などを行っています。歴代のスバル車種や、環境への取り組み、個性ある技術などを見学できます。また、㈱SUBARUがあることから、「スバル」と名付けられた地名があります。

太田市庄屋町1-1　TEL 0276-48-3101（工場見学）

●おおたしびじゅつかん・としょかん

太田市美術館・図書館

MAP C-4

ART MUSEUM&LIBRARY,OTA

平成29年1月14日にオープンした太田の新しい顔「太田市美術館・図書館」。多彩な美術作品と1万冊を超える絵本児童書と9千冊のアートブック、美術や建築のほか、創造的ライフスタイルを提案する雑誌があなたの感性を刺激します。

太田市東本町16-30　TEL 0276-55-3036（太田市美術館・図書館）

●おおたしみんかいかん

太田市民会館

MAP C-4

OTA CIVIC HALL

1500人を収容できる、生音の音楽演目を重視した「多目的ホール」を有する施設。
すべての空間が、公演のある時はもとより昼夜問わず、いつも生き生きと市民交流の場として利用され、まちに活動をあふれ出させる施設。

太田市飯塚町200番地1　TEL 0276-57-8577（太田市民会館）

味いっぱいめぐり

粉物文化にきれいな水、豊かな大地と
おいしい条件がそろい踏み。
太田ならではの自然の旨みを味わってください。

みちのえき おおた

道の駅 おおた

MAP D-2

毎朝採れたての新鮮野菜や畜産物、地元の特色を活かした民芸品や工芸品などの展示即売を行っています。
また、ケータリングカービレッジでは、太田の地場食材を使った様々な料理他を楽しむことができます。24時間利用可能な多目的休憩コーナー（授乳室完備）も用意されているので、ドライブの休憩スポットとしてもオススメです。RVパーク（キャンピングカー用宿泊施設）もあります。

太田市粕川町701-1
TEL 0276-56-9350

●じょうしゅうおおたやきそば

上州太田焼そば

太田は焼きそばのまちと言っても過言でないほど、焼きそばを出している店がたくさんあります。太麺、細麺、甘め、しょっぱめ、洋風味付けなど各店それぞれに個性があり、自分好みの味を探すのも楽しみ。地元密着のソウルフードとして市民から愛されています。

TEL 0276-47-1833（上州太田焼そばのれん会）
HPアドレス http://chobee.jp/otayakisoba/

どうして太田で焼きそば？

太田市は北関東有数の工業都市。実はこのことが、太田市に焼きそばを広める要因となっていたのです。工業都市である太田には、高度経済成長期にたくさんの人が出稼ぎに集まりました。その中には東北出身者も多く、中には古くから焼きそばが根付いていた秋田県横手市の人もおり、そこから焼きそばが持ち込まれたようです。汁がない焼きそばはのびることがなく、ファストフード感覚で手軽に食べられるため、工場で働く人たちに好まれたとされています。

●こだますいか

小玉スイカ

ぎゅっと濃縮された甘み

普通のスイカより二回りほど小さな小玉スイカ。単に大玉スイカを小さくしただけではありません。品種改良の結果、甘みが強くて皮の薄い、食べ応えのあるスイカとなりました。直径は20cmほどなので冷蔵庫に入れて簡単に冷やすこともできます。

TEL 0277-78-2311（JA太田市）

●つけもの

漬け物

藪塚地区自慢の特産品

藪塚本町地区で特産品となっているのがだいこんたくあん漬。日照時間が長いことに加え、上州名物空っ風が吹くことでおいしい漬け物用干しダイコンができあがります。乾燥した冬の日、風に吹かれて揺れるダイコンはこの地域の風物詩となっています。

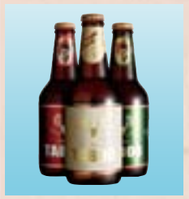
TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

●じびーる

地ビール

MAP C-4

気分に合わせて楽しんで



群馬のおいしい水と空気が造り出す地産ビール「呑龍夢麦酒」は絶品。ダニエルハウスではすっきりとした味わいのヴァイツェン、喉ごしなめらかなアルトの他に、季節に合わせたビールを楽しむことができます。

太田市飯田町895
TEL 0276-47-1222（ダニエルハウス）

●へびりょうり

ヘビ料理

MAP A-3

細かい骨には要注意

スタミナがつくといわれるヘビ料理。マムシの唐揚げやハンバーグといった料理の数々は、ジャパンスネークセンターなどで食べることができます。

太田市藪塚町3318
TEL 0277-78-5193
（ジャパンスネークセンター）

●やきまんじゅう

焼きまんじゅう

群馬県民のソウルフード

上州名物である焼きまんじゅうは太田市内でも多くの店で売られています。各店ごとに個性はありますが、甘じょっぱい味噌だれの香ばしさはどの店も共通です。

TEL 0276-47-1833（太田市観光協会）

●やまといも

大和芋

すり下ろしたとろろは絶品

大和芋の粗生産高日本一を誇るのは尾島地区。利根川の豊富な水がもたらす肥沃な土壌は、大和芋を作るのに適しているのです。市内には大和芋料理を出す店も多く、特産品として市民にも愛されています。

TEL 0276-57-3215
（JAにったみどり新田野菜集配送センター）
HPアドレス http://chobee.jp/yamatoimo/
やまといも料理 商工会議所

金山ハイキング

赤松の緑におおわれた金山では、野鳥の声や草花の彩りに五感を傾けながらのハイキングを楽しむことができます。

おすすめハイキングコース

歴史浪漫 歩き 《所要時間約82分 4.4km》

大光院 → 約30分 約1.4km → 展望台 → 約15分 約0.6km → 史跡金山城跡 → 約5分 約0.2km → 金龍寺 → 約7分 約0.5km → 新田神社 → 約25分 約1.7km → 大光院

自然体感 歩き 《所要時間約95分 5.0km》

展望台 → 約20分 約0.8km → 金山の森キャンプ場 → 約20分 約1.6km → 新田神社 → 約30分 約1.6km → 見はらし台 → 約5分 約0.2km → ぐんまこどもの国 → 約20分 約1.0km → 金山の森キャンプ場 → 約20分 約1.5km → 史跡金山城跡 → 約25分 約1.3km → 玉巌寺 → 約7分 約0.6km → 神明宮（大日堂） → 約15分 約0.6km → 新田神社 → 約15分 約1.0km → 親水公園 → 約20分 約1.7km → 展望台

健脚自慢 歩き 《所要時間約104分 6.8km》

親水公園 → 約20分 約1.7km → 玉巌寺 → 約7分 約0.6km → 神明宮（大日堂） → 約15分 約0.6km → 新田神社 → 約15分 約1.0km → 御城橋 → 約15分 約1.0km → 親水公園 → 約12分 約0.7km → 社会教育総合センター → 約20分 約1.3km → 史跡金山城跡 → 約20分 約1.5km → ガイダンス施設 → 約20分 約1.3km → 社会教育総合センター

新名所堪能 歩き 《所要時間約82分 5.3km》

《8月14日～15日》
尾島ねぶたまつり

《4月上旬～5月中旬》
八王子山公園　芝桜

アンディ＆ウィリアムス ボタニックガーデン

凡　例

- 花スポット
- ゴルフ場
- 観光施設
- 史跡・文化財
- 駐車場
- トイレ
- 宿泊施設
- 医療施設
- 写真スポット
- 道の駅
- 足尾銅山街道
- 日光例幣使道
- 国道
- 県道

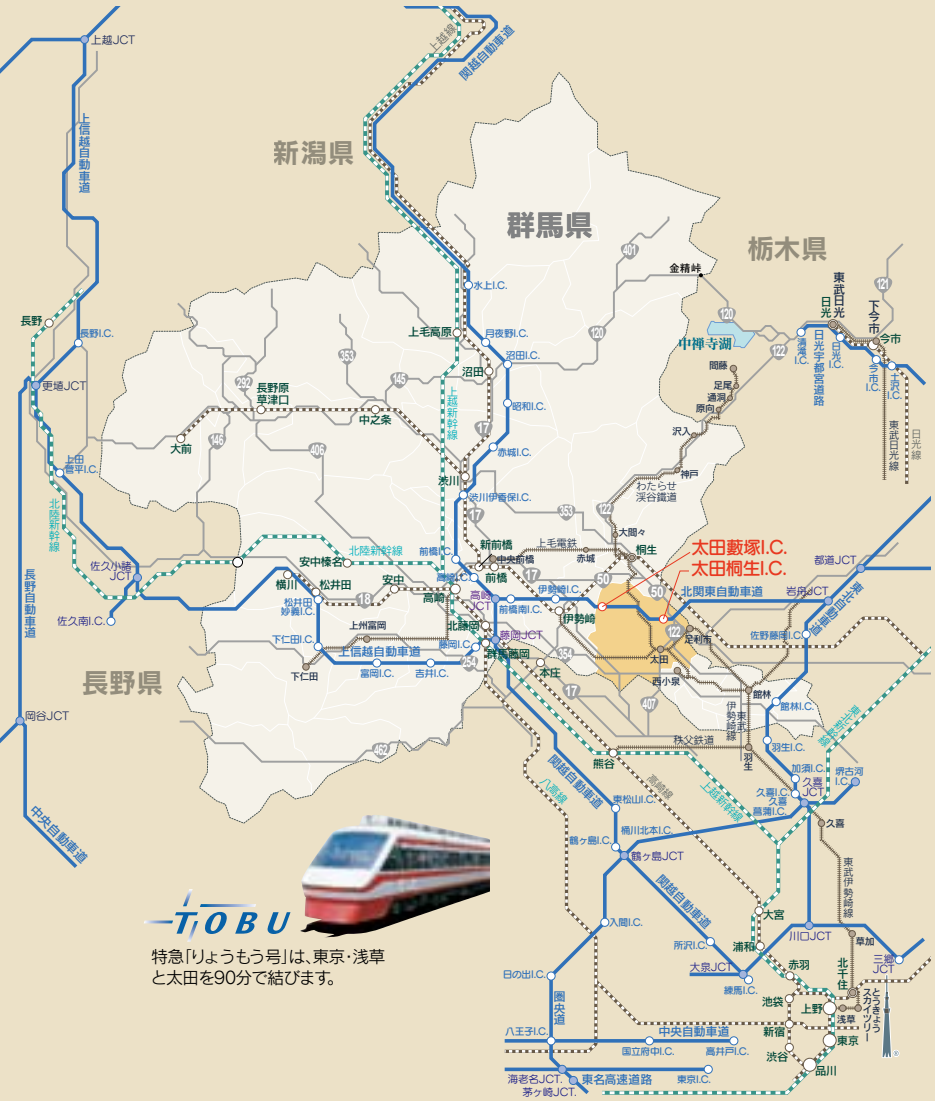
史跡金山城跡より藪塚方面を望む

《10月25日～11月25日》
大光院　関東菊花大会

史跡金山城跡　日ノ池

東武鉄道太田駅

金龍寺由良氏五輪塔



特急「りょうもう号」は、東京・浅草と太田を90分で結びます。

太田市周辺観光情報

富弘美術館
とみひろびじゅつかん

わたらせ渓谷鐵道
わたらせけいこくてつどう

県立つつじが岡公園
けんりつつつじがおかこうえん

県立ぐんま昆虫の森
けんりつぐんまこんちゅうのもり

茂林寺
もりんじ

交通のご案内

鉄道利用

東武伊勢崎線／浅草駅より特急電車で約90分
JR　高　崎　線／熊谷駅よりバスで約50分

車利用

関越自動車道／東松山I.C.より約50分
東北自動車道／館林I.C.より約40分
北関東自動車道／太田桐生I.C.より約10分
北関東自動車道／太田藪塚I.C.より約20分

上野	東京メトロ日比谷線 10分		北千住	東武特急りょうもう号 75分	太田
新宿	湘南新宿ライン 60分		熊谷	路線バス 40分	太田
栃木	JR両毛線 30分	足利	徒歩 25分	足利市	東武伊勢崎線 15分	太田
前橋	JR両毛線 15分		伊勢崎	東武伊勢崎線 25分	太田

お問い合せ先

タウンバス

シティライナーおおた
問 太田市役所交通対策課　電 0276-47-1826
問 矢島タクシー　電 0276-60-1212

路線

※土・日・祝日バス運休

【新田線】
太田駅北口～生品神社入口～新田暁高校

【尾島線】
太田駅北口～県立がんセンター入口～尾島温泉利根の湯～尾島歴史公園

タクシー

朝日タクシー太田営業所
問 太田市下浜田町474-24（細谷駅）　電 0276-48-3620
朝日タクシー韮川案内所
問 太田市台之郷町1104（韮川駅）　電 0276-25-6463
朝日タクシー藪塚営業所
問 太田市藪塚町383（藪塚駅）　電 0277-78-2125
太田タクシー
問 太田市飯田町1325-2（太田駅）　電 0276-45-4126
尾島タクシー本社営業所
問 太田市新田木崎町167-1（木崎駅）　電 0276-56-0056
尾島タクシー尾島案内所
問 太田市尾島町399（木崎駅）　電 0276-52-0225
永島タクシー
問 太田市細谷町1220-1（細谷駅）　電 0276-32-1012
ニュー太田交通
問 太田市新井町535-9（太田駅）　電 0276-45-8771
矢島タクシー・太田観光バス
問 太田市岩瀬川町541-1　電 0276-60-1234
尾島タクシー
問 太田市岩瀬川町541-2　電 0276-60-1000
矢島タクシー・尾島タクシー
問 太田市山之神町211-3　電 0277-78-1155

レンタカー

ニッポンレンタカー太田営業所
問 太田市飯田町844-1　電 0276-45-8011
タイムズカーレンタル太田店
問 太田市飯塚町1795　電 0276-48-8911
トヨタレンタリース群馬太田駅北口店
問 太田市東本町26-14　電 0276-55-0100
オリックスレンタカー太田店
問 太田市下浜田町474-54　電 0276-45-5543
トヨタレンタリース群馬太田竜舞店
問 太田市龍舞町5115-2　電 0276-49-0100
エコレンタカー太田駅南口店
問 太田市飯田町1381　電 0120-097-980

太田市観光協会　太田市浜町 2-35
TEL.0276-47-1833
FAX.0276-47-1881
http://www.ota-kanko.jp/
太田市役所　http://www.city.ota.gunma.jp/

2017-6-10,000